

10/19 図書館で健康講座を開催



える夢館視聴覚室で健康講座（図書館 主催）が開催されました。講師に豊頃歯科診療所 夏野伸一先生をむかえ、歯や口の健康にまつわる本を紹介するとともに、口の体操や食事の大切さなどについて講演しました。参加者は図や道具を使って具体的に説明を受けた後、実際に体験しながら講義を受け、参加者のひとり「自分の健康について考える良いきっかけになった」と、口の健康が体の健康に繋がることを知れた様子でした。なお図書館では、夏野先生が紹介された11冊以外にも、口の健康に関わる本を子どもの本から一般書まで幅広く展示して紹介しています。

10/12 RUN 伴+開催

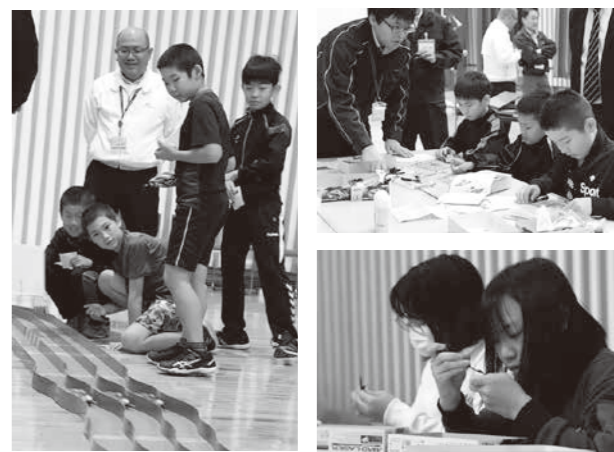


身近にある認知症という病気について学ぶとともに、認知症の方々の理解を深める活動の一環としてRUN 伴+が開催されました。町内各所を回りタスキをつなぐこの事業では、お元気サロンの参加者や野球少年団豊頃ドリームズ、大津ミニバスケット少年団（女子）など、小学生から一般の方々まで幅広く参加し、タスキをつなぎました。ひだまり交流館内では、タブレットを使った脳トレコーナーやパウダーアートなどの体験コーナーの他、豊頃歯科診療所による歯科健診・歯科相談、ミニ縁日などがあり、認知症や健康についてより理解を深め、楽しめるイベントとなりました。

10/11 小学5年生が「アイシンものづくり出前講座」でミニ四駆作り



社会科の授業で車の構造を学んだ町内の小学校5年生を対象に「アイシンものづくり出前講座」（アイシン精機(株) 主催、エフティテクノ(株) 協力）がえる夢館はるにれホールで行われました。班ごとに分かれた子どもたちは、社員から指導を受けながらミニ四駆づくりに挑戦し、初めて使う道具や細かなパーツに悪戦苦闘しながら完成させていました。完成させた後、実際にコースを走らせてタイムを計測し、より早く走らせるための改善を加えることで車の構造をより深く学びました。昼食後はアイシン精機宿舎の見学が行われ、宿舎内の施設やアイシンで開発した発電機の仕組み等について学びました。



9/20 二宮神社で獅子舞奉納



報徳二宮神社（赤澤良一宮司）で秋季例大祭が行われました。二宮獅子舞保存会（菖蒲勝幸代表）が、町指定文化財の二宮獅子舞神楽を奉納し、五穀豊穡などを祈願しました。約100人の参拝者が神社境内を訪れ、当日は二宮尊徳の7代目子孫である中桐万里子氏も参拝されました。

9/29 茂岩神社秋祭り



28日から29日にかけて茂岩神社で秋季祭典が行われました。28日は宵宮祭として奉納太鼓が披露されたほか、町内共有スペースでは豊頃町商工会による出店も開かれ、子どもから大人まで楽しみました。29日は本祭として、「子供みこし」と「餅まき」が、中央区コミセン前から始まり、全5か所で行われました。

10/23 元気よく牧場をあとに



町内にある公共育成牧場（湧洞牧場、トイトッキ牧場、二宮牧場）で預託牛の下牧が行われました。5月下旬から入牧し、約5か月間を飼い主から離れた広い牧場で過ごして健康な体を作りました。入牧時にはまだまだ小さかった牛たちも、大きく成長した姿で元気よく飼い主の元に引き取られていきました。

10/6 佐々田沼で MTB 大会



佐々田沼周辺を特設会場とした「ドゥライド マウンテンバイク レース シリーズ 豊頃町佐々田沼大会」（東北海道自転車競技連盟主催・ドゥライド主管・豊頃町商工会豊頃支部協力）が開催されました。道内各地から参加者が集まり13部門に分かれてレースが繰り広げられました。当日はよく晴れていたものの、前々日までの雨でコースがぬかるんでいたため、タイヤが取られるなど参加者にとって難易度の高いコースとなったようでした。会場ではレースの合間に豊頃町商工会豊頃支部から鮭のちゃん焼きが振る舞われ、参加者は匂の味に舌鼓を打ちました。

10/11 豊頃町のサケを知ろう！



豊頃小学校で6年生を対象に「サケのフレーク作り」が大津漁業協同組合の中村哲蔵指導漁業士を招いて行われました。子どもたちは中村指導漁業士から、サケにしかないヒレがあることや、浮き袋などの魚の特徴を教わり、また漁師がどのようにしてサケの雄と雌を見分けているかやサケ漁の方法を学んだあと、サケのフレーク作りに挑戦しました。三枚に卸されたサケを切り身にして蒸し、それからほぐして炒め、調味してサケのフレークを完成させました。

▽はるにれは見ていた

広報とよころ

議会だより

▽はるにれは見ていた

広報とよころ

議会だより